



JAF MOTOR SPORTS CLUBS
REGIONAL CONFERENCE

J M R C
J A F 東北地域クラブ協議会

JMRC東北事務局

〒989-0012仙台市青葉区錦町1-6-26-102

JMRC東北公式ホームページアドレス

<http://jmrctohoku.com>

第148回JMRC東北運営委員会

JMRC東北11-005

議 事 録

日時：2011年2月13日（日）13:00～15:30

会場：藤村小型運送会社内会議室（盛岡市）

- 議案：1号 第147回議事録（案）の確認
2号 第33回JMRC東北総会について
3号 2011年度JMRC東北活動計画について
4号 その他

報告：1. 全国協議会 2. 専門部会 3. 各支部会 4. その他

出席者：佐藤委員長（宮城）、仲野副委員長（山形）、藤村顧問（岩手）、古川委員（青森）、伊藤委員（秋田）、須田委員（福島）、菅野委員（福島・審査員部会長）、高橋委員（レース部会長）、柳本委員（ダートラ部会長）、加藤氏（JAF委員・監査委員）小野事務局長

議事録 佐藤委員長が議長で会は進行した。事務局より出席委員（委任状）の報告がなされた。

議案1、出席委員により確認が行なわれ、承認された。

議案2、事務局より報告がなされ、役員の変更の年に当たるので各支部より推薦委員の名簿の提出をお願いしたいこと、各部会の活動報告と収支報告の資料の提出をお願いしたいこと、一般会計・共済・レース共済の収支報告を行う事、次年度の予算案の審議をお願いしたいこと、総会の前に委員会を開催することが報告された。続いて、決算報告がなされ確認の上承認された。後日会計監査を受けることが報告された。続いて行われた予算案の審議は事務局より提出された案を元に審議されたが、次年度の活動計画が予算に関わるので活動計画の審議を先に行う事とした。佐藤委員長より先に昨年の活動報告がなされ、続いて活動計画案が示された。例年通り表彰式と共催を主に、オールスターラリーの開催・減収が確実の情勢なので対策案が検討された。JMRC東北の主催イベントのあり方・内容、JAF戦の主催などの提案がなされた。予算は事務局案を一部修正し総会に提案することとした。

議案3、議案2の中で審議が行われ、表彰式を早めに決めること、レスキュー講習会は休みとすること、フェスティバルはオールスター前にサーキットトライアルをしたいこと、12月にダート&ジムカーナの合同イベントをしたいことなどを審議し結論は次回とした。

議案4、ラリー保険の規約草案をラリー部会が次回までに作成し提案すること。総会までに結論を得て総会にかけること。理事会を設けること、基準はOB会的なもの。オールスターラリーの成功に全力で取り組みたいこと。

報告1、共催に付いて継続して審議してること、今年度は2月23日に開催されるので次回報告すること。要望として、経費の件があり役員を隣接地区にしてほしいこと、振興会の件（ジムカーナ）が報告され、行き過ぎを伝えること、開催地域の件は状況をみて現在はやむなしと考えるところもあることなどが話された。

報告2、ダートトライアル：柳本部会長、来年の全日本を部会を中心にSSで開催したいこと、振興会での要望などが報告された。レース部会：高橋部会長、1月23日の部会・2月6日のエントラントの意見交換会の報告がなされた。ラリー部会：古川委員、2月26日の部会で保険の件を決めるので後日報告するとのことであった。目安はJMRC東北会員であること、掛け金は1台5千円くらい、1事故200万までで死亡は500万を見舞金として支払うことが検討された。審査員部会：菅野部会長、2年間の実情が報告された。今後は存続を検討してはとの意見が出された。

報告3 青森支部より推薦委員の名簿が提出された。

報告4 JAF委員に情報の報告が求められ、加藤ラリー委員より地方のことを考えて発言していること、皆で走ろうとのことであった。柳本スピード委員より初めてのことでまだ戸惑いがあることが話された。

今回は総会前とし、議長により閉会が宣言され会は閉会した。

2011年2月13日

議長 佐藤栄一